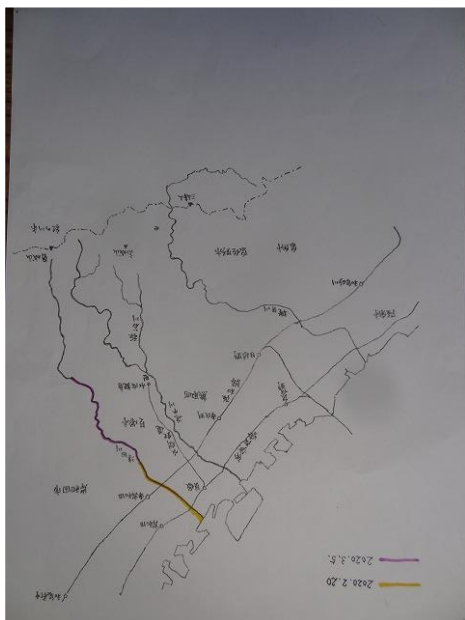


日本あちこち河川遡行記（第316回）

大阪-5. 津田川（その2）前半 令和2年3月5日（木）晴一時曇り

2週間ぶりの遡行に出かける。1週間前の出かける前日にパソコンのオフィスソフトが突然消失し、にっちもさっちもいなくなり翌日お助けマンに来てもらい別のソフトを入れて何とか仮復旧が終わった。このため遡行を1回パスした。



01. 今回調査区間位置図

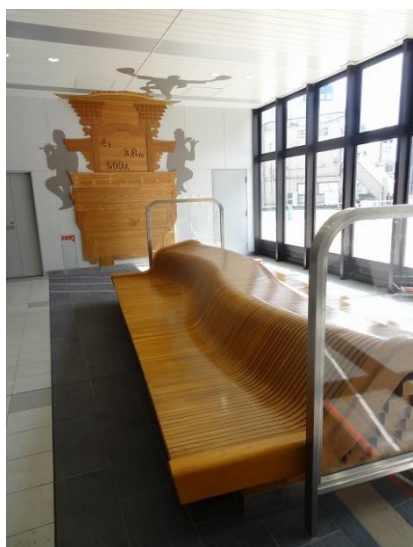
何時も乗るこだま号の指定席は1両に数名のガラガラ状態。普段は6～7割程度の乗だがウイルス蔓延のため旅行会社募集のグループ客が居なくなった。通勤などに乗る人は自由席なので指定席は閑居休業だ。観光業から始まった打撃があらゆる業種に波及して経済は泥沼に填ってしまったようだ。



02. こだまの車内はガラガラに

新大阪から大阪まで乗った各停は少し減った感じで、遅く出勤する人達に変動は無さそうだ。天王寺からの快速は逆方向でもあり相当乗客が減っている。東岸和田駅で下車し2階のホームから降りて来ると待合コーナーに目が行く。長いベンチはだんじり

の屋根ようになっている。先日見た駅入り口の屋根と同じ発想で、ここなら安心して上にあがりうちわを振り回せるで、やりまへんか？



03.東岸和田駅待合コーナーはだんじりでっせ

5分ほど待ち南海ウイングバスに乗り前回帰路についた「流木」バス停で下車。台地の上から次の橋「権現橋」に向かい谷に下る。川沿いに道は無いので折り返し途中の道に入り次の橋に降りていく。「上権現橋」を見て再度坂道を登りバス道路に戻る。このあと暫くは橋が無く府営住宅が広く展開する「天神山団地」の南端を進む。途中突然空から雨が降り出し直ぐに止むと又降ることが繰り返される。今日は冬型の天気逆戻りしている。天神山町2丁目のバス停の屋根付きベンチで昼のサンドを食べ雨をやり過ごす。台地の南端を進むと右側に神社が現れる。溪谷を見下ろす位置にある神社の名前は「真上神社」、出来過ぎだな。



04.川から台地の端を進

むと「真上神社」が

バス道路を進むと「有真香農道」と書かれた「農免道路」の標識がぶら下がっている。へー大阪にも農免道路が有るんだ。地方で道路計画をすると登場する特別財源の農道だ。こちらに舵を切り次の橋に向かう。橋の調査に農免道路を歩くととは！農業にかこつけた普通の道路じゃないか。

見晴らしの良い所に来ると眼下に溪谷と橋が見える。今日は何度この溪谷と台地の間を上下することになるやら。心不全持ちには辛い景色である。



05.大阪にも農免道路が有るんだ

06.台地と川の高低差はこの通り

2橋見た後台地に又上がるのに辟易していると川沿いに河川管理用？の草だらけの道が上流に延びているのでダメ元で上流に向かう。右岸側の谷底には果樹園と畑も有るので大丈夫と進む。やがて正面に次の橋が現れ、両側の橋台に向かう鋼製の階段が見える。これで助かったと思い階段を上ると、道路側には柵が設置され鍵が掛かっているではないか！昔なら難なく越えられる高さの柵だが、なかなか足がこの高さまで上がらない。ここを越えられなければ500m以上戻らなければならないので必死になって何とか柵を越える。「槇尾川」でも同じような柵が有りキリが良いので諦めてUターンしたがここはそういう訳にはまいりません。橋の名前は「高橋」。津田川3度目の同名の橋である。完成は何と昭和3年！高欄などは更新されているが、がっちりとしたコンクリートラーメン橋でまだ50年は持ちそうである。90歳の先輩に敬礼！



07.ここまで何とかたどり着くと階段が



08.この柵を乗り越えるのに必死に



09.三度目の「高橋」は昭和3年完成
だった

府道39号に戻り南に向かう。やがて国道170号 BP（大阪外環状道路）が溪谷を越える「有真香大橋」にたどり着く。国道の歩道を橋に向かうと、車道と歩道の境に4柱の親柱の絵柄の解説板が有る。親柱の絵柄の解説とはやってくれはりまん！右岸側の2柱をカシャ。主役は6世紀のこの地の英雄「捕鳥部萬（ととりべのよろず）」の国軍との闘いの絵柄である。この萬の墓が通過して来た天神山団地の反対側に有るのを帰宅してから知る。遅かりし由良之助！



10.「有真香大橋」の四隅の親柱の絵柄解説 が



11.北東のは岸和田城



12.南東は主役の「捕鳥部萬」

府道に戻り南下を続けると「意賀美神社」の大きな立て看板が目につく。時間はたっぷりあるのと下り坂に足が向く。溪谷の途中まで降りて来ると社殿が有る。対岸からの参道が橋を越え石段で上がってくるようになっている。もともとは西の左岸側から参拝するのがメインだったのだろう。「雨降滝」の案内が有ったので滝に向かう。昨日の雨で水量豊富にごうごうと音が轟いている。どこかで山崩れが有るのか水が濁って滝らしく見えない。雨が降り過ぎたんや！



13. 「意賀美神社」に立ち寄り府道から下に



14. 海岸からの参道は石段に



15. 濁った水が「雨降り滝」を落下

[続く]